



市長	副市長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	係
		吉		菊岡			

様式 A-1

様式第 1 号(第 8 条関係)

常総市元気のみなもと補助金交付申請書

令和元年 8 月 30 日

代表者住所
(又は団体の所在地)
団体名 常総地区保護司会
代表者氏名
電話番号

令和 2 年度において、次の通り常総市元気のみなもと補助金の交付を受けたく、常総市元気のみなもと補助金交付要綱第 8 条の規定により申請します。

補助金の名称	常総地区保護司会補助金
補助金申請額	150,000 円
補助金の区分	<input type="checkbox"/> 元気のみなもと育成補助金 <input type="checkbox"/> 元気のみなもとスタートアップ補助金 (初動期支援・新規事業支援)
補助事業の目的	保護観察対象者に対する更生保護活動 地域社会の安心・安全に対する啓発活動
添付書類	(1) 事業計画書(別紙 1) (2) 収支予算書(別紙 2) (3) 団体の概要調書(別紙 3) (4) 定款又は規約の写し(昨年提出済) (5) その他 (活動計画の申請及び承認通知書 総務課資料事務要費)

様式 A-2

別紙 1

事業計画書

1 事業名	保護司会事業
2 事業の目的	保護観察者の更生、自立支援活動、啓発活動 地域の安心・安全の確保(定着)
3 事業を実施することにより期待される効果	再犯防止率の向上及び犯罪抑制効果
4 事業実施場所	更生保護サポートセンター(会議・面接・交流) 市内全域の啓発活動
5 対象者	保護観察対象者及び一般市民(中・高生含む)
6 事業実施期間	令和2年4月～令和3年3月
7 活動回数	保護観察所に提出する年次計画承認申請書により活動する(別紙)
8 参加予定人数	506(実績)
9 事業内容	保護観察 環境調整 犯罪予防活動(社会を明るくする運動) 薬物乱用防止教室(小・中学校対象) 刑事施設等の視察・機関誌発行 社会貢献活動(福祉施設等での活動) 各更生保護関係団体との連携(警察・保健所等)

様式 A-3

別紙 2

収 支 予 算 書

1 団体名 常総地区保護司会

2 事業名 保護司会事業

3 収 入

(1) 補助金申請額

150,000 円

(2) その他の収入(補助金以外で、この活動の経費に充当する収入)

1,856,721 円

(その他の収入の内訳)

項 目	金 額 (円)	内 訳
会 費	224,000	会 費(運営用) 5,000×28 名 特別会費(研修会等に)3,000×28 名
実費弁償金	753,800	関東地方更生保護委員会より
助成金	452,700	更生保護法人より 123,700 関東地方更生保護委員会 329,000
利 息	2	
繰越金	426, 219	平成 30 年度より
合 計	1,856,721	

(3) 収入合計 (1)+(2) 2,006,721 円

5(うら)

4 支出(この活動に要する全ての経費について記入してください。)

項目	活動に要する 経費 (円)	うち補助金 充当額 (円)	内 訳
事務費	670,000		【総会・理事会・監査会】 サポートセンター費に 350,000 消耗品 50,000 通信運搬費 20,000 など
分担金	173,600		茨城県保護司連合会負担金
事業費	1,132,000	150,000	定例研修会・矯正施設訪問活動 定期駐在活動(対象者面接) 社会を明るくする運動 社会貢献活動場所の開拓・賛助会員拡大・協力雇用主勧誘拡大の為の活動旅費 200,000 薬物乱用防止教室(小・中学生対象) 機関紙作成費 130,000 など
予備費	31,121		
合計	2,006,721	150,000	

5 収支{(3)収入合計-(4)支出合計}

(3)2,006,721 円-(4)2,006,721 円=0 円

様式 A-4

別紙 3

団体の概要調書

1 団体の概要

名 称	常総地区保護司会
所在地	
設立年月日	昭和 16 年
代 表 者	
会 員 数	30 名
会 費	8,000 円(年会費として)

2 事業の主な予定及び実績

年度	事業の予定又は実績	経費(円)
29 年度	犯罪予防協力組織活動など研修活動、矯正施設の視察広報活動(機関誌発行など)	1,416,622-
30 年度	犯罪予防協力組織活動など研修活動、矯正施設の視察広報活動(機関誌発行など)	1,396,777-
令和 元年度	犯罪予防協力組織活動など研修活動、矯正施設の視察広報活動(機関誌発行など) 更生保護サポートセンターの運用	1,947,721-

3 定款、規約等 別紙のとおり